



Asia Leaders Business Summit 2015

アジア経営者ビジネスサミット

ガイドブック

3月17日(火) 9:30~21:00
ザ・プリンス パークタワー東京

お、ねだん以上。



株式会社川穂酒造株式会社 兩關酒造株式会社



ご挨拶

このたび、一般社団法人アジア経営者連合会は、第2回目を迎える経営者交流イベント「アジア経営者ビジネスサミット2015」を開催する運びとなりました。

2015年はアセアン経済共同体発足の年です。

東アジア地域は、いまや中国やインドをも巻き込み“ワンアジア”(ひとつのアジア)として大きな経済圏を形成しようとしています。人、モノ、お金、情報が自由に行き交うこの市場で、日本の中小・ベンチャー企業の経営者はさらなる成長を目指し、アジアの経営者と積極的に交流し、ビジネスを行うことが重要です。

これまで、アジア経営者連合会はさまざまな活動を通じて、日本とアジアの経営者の交流、ビジネス機会の提供、社会貢献活動を行ってまいりました。

「アジア経営者ビジネスサミット」が、“日本とアジアの経営者が出会い”“人脈を広げ”“新たなビジネスチャンスをつかみ”、そして『日本とアジアの未来を語る場』となれば幸いです。

今回、当イベントの趣旨にご賛同いただいた日本を含む多くのアジアの経営者、日本の政府機関、アジア各国の駐日大使館のご協力により開催が実現しました。

ここにあらためて御礼を申し上げます。

2015年3月17日

アジア経営者の叡智を、アジアの発展のために

一般社団法人 アジア経営者連合会
理事長 澤田秀雄



Asia Leaders Business Summit 2015

アジア経営者ビジネスサミット



基調講演 日英同時通訳 10:30 - 12:00

ワンアジアの時代と日本 ～アセアン市場統合がもたらす日本の成長シナリオ～

2015年に登場する巨大消費市場「アセアン経済共同体AEC」。アジア経営者連合会の理事長、副理事長がアジアビジネス展望と日本の成長戦略について語ります。



澤田 秀雄 氏

一般社団法人アジア経営者連合会 理事長
株式会社エイチ・アイ・エス 代表取締役会長
澤田ホールディングス株式会社 代表取締役社長
ハウステンボス株式会社 代表取締役社長



似鳥 昭雄 氏

一般社団法人アジア経営者連合会 副理事長
株式会社ニトリホールディングス 代表取締役社長



(司会進行)
学習院大学経済学部 特別客員教授
八塩 圭子 氏

特別対談 9:30 - 10:15

シニア起業家 vs 若手起業家対談 ～スピード感ある経営の極意～

立ち食いスタイルでステーキを提供する「いきなり!ステーキ」を2013年12月のオープン以来、短期間で30店舗を超えるスピードで展開したベッパーフードサービス 瀨 邦夫社長、72歳。

そのきっかけは、2013年9月に開催された第1回目のアジア経営者ビジネスサミットでの対談から始まりました。

一方、2005年の設立以来、全国ならびに海外において、1,382室の貸会議室、貸ホール、ホテル内宴会場を運営し、会議や説明会、各種パーティー会場として、月間15,000社(延べ)を超える企業に利用されているティーケーピー 河野 貴輝氏、42歳。

快進撃を続ける大先輩と若手の両経営者が、起業について、スピード感のある経営スタイルについて語り合います。



株式会社ベッパーフードサービス 代表取締役社長CEO
一瀬 邦夫 氏



株式会社ティーケーピー 代表取締役社長
河野 貴輝 氏



(司会進行)
月刊食堂:編集長
通山 茂之 氏

プログラム

[特別対談] シニア起業家vs若手起業家対談～スピード感ある経営の極意～ (9:30 ~ 10:15)

[基調講演] ワンアジアの時代と日本～アセアン市場統合がもたらす日本の成長シナリオ～ (10:30 ~ 12:00)

[スペシャル1] アジア 進出 セミナー マイツ・中国・ アジア 進出支援機構 (13:30~)	[スペシャル1] ERIA講演 若手経営者 (13:30~)	[スペシャル2] アジアハチャラック (タイ) (13:30~)	[スペシャル2] アジアハチャラック (テラモーターズ) (13:30~)	[業種別] M&A (13:30~)	[業種別] 食 (13:30~)	[業種別] 小売・流通 (13:30~)	[地域別] 中国 (13:30~)	[地域別] 韓国 (13:30~)	[地域別] フィリピン (13:30~)	[地域別] カンボジア (13:30~)	[地域別] マレーシア (13:30~)	[地域別] 台湾 (13:30~)	ASIA N 本 地 業 界 シ ン ガ ポ ル 日 本 セ ン セ ン ト ル 展 示
		[スペシャル2] 日本の底力 (16:00~)	[業種別] 人材 (16:00~)	[業種別] 金流 (16:00~)	[業種別] 物流 (16:00~)	[業種別] エンターテインメント (16:00~)	[地域別] 香港 (16:00~)	[地域別] ベトナム (16:00~)	[地域別] シンガポール (16:00~)	[地域別] インドネシア (16:00~)	[地域別] ミャンマー (16:00~)		

ビジネス交流会&パーティ (18:30 ~ 21:00)

日英同時通訳 13:30 - 15:30

ワンアジアの実現に向けて

ワンアジアの時代を迎え市場はどのように変化するのか、日本企業のビジネスチャンス、課題がどこにあるのか？ AEC(アセアン経済共同体)のキーマンと、次世代アジアリーダーが様々な視点から紹介します。

オープニング講演

AECによるワンアジア時代の幕開け

●講演概要

2015年ASEAN経済共同体創設のため、ERIAは進捗状況の評価と重点分野を提言し、2015年以降の経済統合ビジョン策定にも取り組んでいます。

既に、ASEAN先進6カ国は関税をほぼ100%撤廃しており、後発4カ国も2015年には93%以上の商品について関税を撤廃する。また、貿易円滑化、サービス自由化、投資自由化、インフラ整備、さらには基準認証協力、知財協力など、ゆっくりとしたスピードながら幅広い分野で経済統合が深化しています。

ASEAN諸国との連結性強化は、日本企業が構築してきた生産ネットワークを更に高度化させることを通じ、日本国自身の発展にも裨益することが期待されます。アセアンがどこまで当初の目標に近づけるのか、日本はこれからの動きを注視していく必要があります。



東アジア共同体の構築を支えるシンクタンク
ERIA (東アジア・アセアン経済研究センター)
事務総長
西村 英俊 氏

パネルディスカッション

アジアで活躍する若手経営者が日本に期待すること

●講演概要

アジア各国で活躍し次の世代を担う若手経営者を招き、アジア市場の成長を見込んだ各社の事業戦略やビジネスパートナーとしての日本企業との関わり方、課題について議論していただきます。



テレビ、インターネット、ネット通販、インドネシアを代表するメディア企業
PT Global Mediacom Tbk
Senior Vice President
レイノ・バラック 氏



アジア6ヶ国にて、ヒト、企業、コミュニティをつなげるメディアプラットフォーム
COMM HOLDINGS
代表取締役
レオナ・モリ(森玲雄那) 氏



〈司会〉
「海外ビジネスをもっと”確か”なものに」
ストラテジック・デザイン・イニシアチブ株式会社
代表取締役 CEO
古川エドワード・英太郎 氏

アジア進出セミナー

アジア進出のプロフェッショナルがナビゲートする
ワンアジア時代のビジネスチャンス
(企画協力：中国・アジア進出支援機構)

オープニング講演

超現場主義を貫けば上手くいく

●講演概要

経営の優勝劣敗はいつの世も社長次第。栄枯盛衰の激しい世の中であっても、まずは、社長の経営に対する熱い思いが大切なのだ。そして、誰にも負けない程に自ら率先垂範する。実践し続けることで、僅かずつ社風も実績も、右肩上がりになってゆく。経営とは、「継承」。継続して栄えねばならない。だからこそ、社長はよそ見をせず、どこまでも現場主義を貫くことだ。結果として、真に強い会社となっていくからだ。



ニッポンのカレーでアジアを席巻する
株式会社壺番屋(カレーハウスCoCo壺番屋)
創業者 特別顧問
宗次 徳二 氏



(ナビゲーター)
アジア進出を成功に導く「専門家グループ」
株式会社マイツ CEO
池田 博義 氏

パネルディスカッション

●講演概要

「中国・アジア進出支援機構」に所属する中国、アセアン各国のコンサルタントが国ごとの現状と課題、その違いをパネルディスカッション形式でご紹介します。

中国	マイツグループ 代表取締役 池田 博義 氏	香港	香港マイツ咨询有限公司 総経理 大橋 剛夫 氏
インドネシア	株式会社フューチャークラス 代表取締役 中村 正英 氏	台湾	西川企業管理顧問有限公司 代表 西川 靖章 氏
フィリピン	エルバージュ・マネジメント 首席董事 谷 公爾 氏	タイ	アジア・アライアンス・パートナー 代表取締役 橋内 進 氏
カンボジア	社・本郷税理士法人 カンボジア支部 取締役 松崎 勇人 氏	インド	マユール・ハトラ会計事務所 東京事務所代表 山根 亜紀子 氏
シンガポール	YS PARTNERS PTE.LTD. 代表 重本 良実 氏	ベトナム	よつばベトナム ビジネスソリューションズ 代表 山下 剛 氏
日本	税理士法人マイツ 社員 山元 博文 氏		

プレゼンテーション

「奉行 世界コネクトサービス」のご紹介 「AICA」のご紹介

株式会社オービックビジネスコンサルタント
森 猛 氏

AICA
篠原 靖 氏

個別相談会

中国・アジア進出支援機構のコンサルタントによる個別相談会

※事前に申し込まれた方が対象です。

13:30 - 15:30

アジアへチャレンジ

次のソニー、ホンダを目指せ！



●講演概要

世界的なベンチャー企業が育ちにくいと言われる日本。そんな日本で、製造業のメガベンチャーとなることを目指しているのが、電動バイクを手掛けるテラモーターズ。同社は2010年に設立して国内トップシェアを獲得、現在アジア4カ国に現地法人を設立し、アジアのエネルギー問題の解決に資することも目的としています。同社社長の徳重徹氏が、日本企業がアジアで本当に闘うためのマインドセットや、事業にかける熱い思いを語ります。



日本発メガベンチャーを掲げる
電動バイクメーカー
テラモーターズ株式会社
代表取締役社長
徳重 徹氏



(ナビゲーター)
国内およびASEANにおける人材採用なら
エン・ジャパン株式会社
代表取締役会長
越智 通勝氏

16:00 - 18:00

日本の底力 ～日本品質とはこれだ！～

●講演概要

- 名目GDP：5兆9602億7000万ドル
- 対外投資額：1223億5500万ドル
- 証券取引所時価総額：3兆8870億ドル
- 世帯平均年収：548万円
- 世帯平均貯蓄額：1658万円
- 国際特許出願件数：4万3660件
- 労働生産性(1時間あたり)：39.9ドル
- 国家財政破綻確率：19位
- 国際競争力ランキング：9位
- 経済自由度ランキング：24位

この国を陰から支え、発展させる為に貢献されている方々のパネルディスカッションです。

ソフトパワーから調和の取れたハードの開発は、グーグルやマイクロソフトなども志向し始めました。

そのコアの技術、製品、品質管理を通して世界に打って出る方々の登場です。

旧来型製品、開発の目利きから発想転換の一端を知る絶好の機会です。

正に日本の底力。ふるってご参加下さい。

●基調講演

江崎 禎英氏
経済産業省 製造産業局 生物化学産業課長
前・岐阜県商工労働部部長

●パネルディスカッション

〈パネリスト〉
大坪 正人氏
株式会社由紀精密 代表取締役社長

〈パネリスト〉
堀切 俊雄氏
豊田エンジニアリング株式会社 代表取締役

〈パネリスト〉
近藤 詔太氏
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
現・セールスマネージャー／前・チーフバイヤー

〈司会進行兼パネリスト〉
是松 孝典氏
VTCマニュファクチャリング・ホールディングス株式会社



〈司会進行兼パネリスト〉
VTCマニュファクチャリング・
ホールディングス株式会社
代表取締役
是松 孝典氏

タイへチャレンジ (国・地域別セッション)



〈司会〉
「日本とアジアの懸け橋になる」
株式会社三扇堂
代表取締役
三輪 眞豊 氏

チャンスは明るさとたくましさのなかに

●講演概要

「マイペンライ」の国、タイに14年。偶然応募した東南アジア熱帯雨林調査。腰を痛めての緊急入院。そこで出会ったタイの伝承療法「ハーバルボール」。往來を重ねるうち、タイに暮らしたい気持ちを抑えられなくなり、タイ移住。そして、起業。のぼり坂、くだり坂、まさかの坂つづきの異国での経営、多国籍300名のメンバーをまとめるコツは、どんな時も明るくたくましく、シンプルで具体的なものさしを示し、小さくてもいいから変化をおこすこと。経営者というには、あまりに危なっかしかった経験が、皆様のお役に立つことを願って…。



健康をテーマに、タイでスパ、ホテル、クリニック、農園を展開
アジアハーブアソシエーション
代表取締役 CEO
加瀬 由美子 氏

Jリーグのアシストからタイへの進出 ～タイ通信キャリアと提携とタイ通信市場～

●講演概要

Jリーグが進めるアジア戦略の流れを受け、国内クラブチームである横浜F・マリノスとアジアパートナーとして契約したのが2013年11月。そこから2014年10月、タイ国内有数の通信キャリアである「True」グループ会社である「True Internet」と業務提携を締結しました。本セッションでは、Jリーグのアジア戦略、そしてアジアパートナー提携から始まるタイ進出の過程についてご紹介し、併せてタイ国内におけるプロモーション、マーケティングに求められる要素などを、これまでの経験、発見を元にお話しさせていただきます。



メールマーケティングで世界をつなぐ
バイザー株式会社
代表取締役 CEO
米田 昌弘 氏

13:30 - 15:30

小売・流通業のアジア進出

協力：日本小売業協会

オープニング講演

東南アジアマーケットの可能性と魅力

●講演概要

日本経済の長期低迷をよそに2015年の経済統合を控え高度経済成長を続けるASEAN諸国、今後、ますます将来性が期待されるマーケットです。本セッションでは、ASEANの中でも特に成長が見込まれる「メコン経済圏」にスポットを当て、東南アジアマーケットの可能性と魅力、進出における人的・制度的課題について、熱く語ります。



次世代経営コンサルティングのフォーバル
株式会社フォーバル
代表取締役会長
大久保 秀夫 氏

パネルディスカッション

小売・流通業のアジア進出

●講演概要

「物流」「人材」「規制」の切り口で、各種業界の先導者の観点から、企業のアジア進出の「成功事例」または「失敗事例」を語って頂き、ご参加の方々と共有します。



株式会社日本フランチャイズ総合研究所
代表取締役社長
内川 昭比古 氏



コスモス・ベリーズ株式会社
代表取締役会長
三浦 一光 氏



株式会社トリドール
経営企画室長
小林 寛之 氏

(司会)
株式会社フォーバル常務取締役
日本小売業協会
アセアン新興国研究会
寺田 耕治 氏

アジアのM&A 13:30 - 15:30

M&Aを活用したアジア進出（移転・撤退）

●講演概要

高成長が続くアジア全域にて、貿易自由化、規制緩和、インフラ一体化等、ボーダレスな経済交流が加速し、「アジアは一つ」という新しい経済圏が形成されております。国内に依存し単独で成長戦略を実現していく時代は終焉し、国境を超えた企業同士がお互いの強みと経営資源を補完しながら新しく飛躍する時代の到来です。そのような中で、注目を集める日系企業の友好的なM&Aを活用したアジア進出・移転・撤退の成功事例をお話します。



アジア展開を支援する、
日本最大級のM&A会社
株式会社日本M&Aセンター
代表取締役社長
三宅 卓 氏

日本M&Aセンター

アジアの食 13:30 - 15:30

海外飲食店成功の秘訣と展望

●講演概要

コミュニティの場としてデザインされた「WIRED CAFE」を手がけるカフェ・カンパニー株式会社の楠本 修二郎社長と、生産者直結型の飲食店「塚田農場」を運営する株式会社エー・ピーカンパニー米山久社長。国内でそれぞれ飲食事業を成功させている2社が、なぜアジア進出を決めたのか、その理由とアジアで現在取り組んでいること、そして今後の展開や求めるパートナーについてお話しします。



食のあるべき姿を
追求する
株式会社エー・ピーカンパニー
代表取締役社長
米山 久 氏



共感が生まれるコミュニ
ティの場を創造する
カフェ・カンパニー株式会社
代表取締役社長
楠本 修二郎 氏



(司会)
スターマーク株式会社
代表取締役
林 正勝 氏

アジアのエンターテインメント 16:00 - 17:00

グローバルな視点から見たアジア映画産業の未来

●講演概要

世界の映画興行市場の成長性は、人々の経済的豊かさの広がりをもっと正確に反映する指標とされています。

今や世界最大の映画市場になるうとしているアジアの映画市場の現状と未来をグローバルな視点からお話いたします。

近い将来米国を抜いて世界最大の映画興行市場になると予想されている中国をはじめ、他のアジアの国々の潜在的な成長性と、文化・経済面で果たす映画産業の役割についてもお話いたします。



国際映画ビジネスの
プロデューサー企業
フィロソフィア株式会社
代表取締役社長
藤村 哲也 氏



〈司会〉
株式会社クリーク・アンド・リバー社
代表取締役社長
井川 幸広 氏

アジアの人材 16:00 - 18:00

日本企業のアセアン展開と人材確保の要点

●講演概要

日本企業が海外事業展開を行なう上で、「人材確保」は最も大きな課題であると言われています。

昨今、日本企業の進出が著しいアセアンにおいて、日系各社がどのような問題を抱え、またどのように解決しているのか、最新の調査結果をもとに採用・育成・離職予防・給与等の観点から解説します。



日本企業のアジア展開を
支援する人材紹介会社
株式会社ジェイエイシー
リクルートメント
海外進出支援室 室長
佐原 賢治 氏



アジアの金流 16:00 - 18:00

アジアでの資金調達の現状と解決

パネルディスカッション

●講演概要

アジア進出するための事業資金を調達したい企業を対象に、アジアのマーケット概況から2015年の見通し、また投資会社からみる投資対象企業やそのポートフォリオについてお話しします。その他これから注目するエリアや業界、企業などをご紹介します。

さらに、質疑応答の他、気になる点をより具体的に確認いただけるよう、パネラーとの交流タイムを設けます。



日本の農業に新しい価値を
創造し世界へ広める
アグリホールディングス株式会社
代表取締役社長
前田 一成 氏



アジアベンチャー企業への
積極投資を展開
グリーンベンチャーズ株式会社
パートナー
堤 達生 氏



住友商事株式会社
投資開発部 課長
竹内 伸幸 氏



〈司会〉
トーマツベンチャー
サポート株式会社
海外事業部長
木村 将之 氏

アジアの物流 16:00 - 18:00

アジアの物流

●講演概要

佐川急便を中核としながら、昨年6月にスリランカの物流企業EXPOLANKA社を傘下に収めるなど、アジアへの展開を加速しているSGHグループ。そのSGHグループのアジア展開について、進出にあたっての背景や課題を明らかにするとともに、アジアの物流の現状と解決方法について、現場の声を交えながら、参考事例をご紹介します。



アジアを中心に
国際物流事業展開を加速
SGホールディングス株式会
社(佐川急便を中核とする企
業グループの持株会社)
代表取締役
近藤 宣晃 氏



SAGAWA EXPRESS
VIETNAM CO.LTD.
(佐川急便ベトナム)
代表取締役社長
島崎 順二 氏



SGHグローバル・
ジャパン株式会社
事業統括部長
三古 健二 氏



〈司会〉
スターマーク株式会社
代表取締役
林 正勝 氏

中国 13:30 - 15:30
中日中小企業間交流 逐次通訳



〈司会〉
 株式会社アイディー
 代表取締役
 韓 敏慧氏

●講師プロフィール
 中華人民共和国駐日本国大使館
 経済商務 公使
 劉 亜軍
 1962.12.01 遼寧省瀋陽市生まれ
 1981.09~1985.07 吉林大学経済学部世界経済専攻
 1985.07~1994.12 対外貿易貿易部、対外貿易経済
 合作部外国投資管理司幹部
 その間、1990.10-1991.10
 日本大阪銀行に金融研修
 1992.09~1993.03 中国紡織品輸出入総公司(出向)
 1994.12~1997.10 対外貿易経済合作部外国投資
 管理司副処長
 1997.10~2001.01 対外貿易経済合作部外国投資
 管理司処長
 その間、1996.09-1999.06
 吉林大学経済管理学院政治
 経済学専攻、修士号獲得
 2001.01~2003.03 対外貿易経済合作部外国投資
 管理司副司長級
 その間、2001.02-2003.03
 2003.03~2003.06 甘肅省蘭州市副市長(出向)
 対外貿易経済合作部外国投資
 管理司副司長
 2003.06~2004.01 商務部投資促進事務局副局長
 2004.01~2009.10 商務部投資促進事務局局長
 2009.10~2014.08 商務部外国投資管理司司長
 2014.08~ 中華人民共和国駐日本国大
 使館経済商務公使



中華人民共和国駐日本国
 大使館
 経済商務公使
 劉 亜軍氏



資本奇跡同学連合会
 会長
 陳 波氏



大連友誼集团股份有限公司
 總經理
 高 文春氏



瑪戈隆特骨瓷(上海)
 有限公司
 董事長
 趙 春陽氏



山東二十六投資有限公司
 總經理
 張 蕾氏

資本奇跡同学連合会
 会長 陳波
 資本奇跡同学連合会会長。中国福建省出
 身、2004年より上海に居住。早くから鉄鋼
 の生産および貿易事業に従事し、2008年よ
 り投資事業に着手。独自の投資哲学をもっ
 て、不動産・小売業・文化観光・次世代農
 業など多種にわたる領域を手がけるととも
 に、企業とマーケットの橋渡しに貢献し多く
 の企業成長・発展をサポート。
 「民間中小企業の市場参入の手助け」を自
 らの役割とし、中国における民間経営を推進。
 多方面の経営者と共に「チャイナ・ドリーム」
 の実現を目指している。

大連友誼集团股份有限公司
 1958年設立。1997年に深セン証券交易
 所上場。2005年以降投資を主体とした事業
 の多様化経営にシフト。近年では、小売流通、
 ホテル経営、不動産開発を事業の中軸とし、
 輸出入貿易、免税商品販売、海運輸送業等
 を戦略的に経営投資することにより、大型の
 総合流通企業として展開し、現在に至る。
 總經理 高文春

1985~1988 大連友誼集團友誼ホテル
 スタッフ
 1988~1994 大連友誼集團進出口公司
 業務部長
 1994~1999 大連市対外貿易貿易委員会
 業務課長
 1999~2003 大連友誼集團進出口公司取
 締役
 2003~ 大連友誼集團外輪供応公司
 代表取締役
 2008.10~ 大連中免友誼外供免税品有
 限公司 代表取締役
 2008.11~ 大連保稅区中免友誼航運服務
 有限公司 代表取締役(兼任)
 2015.2 大連國際商会監事會 監事長

韓国 13:30 - 15:30
新たな日韓関係を作る 逐次通訳
次世代の若手韓国人経営者



〈司会〉
 株式会社 NETWING
 代表取締役
 新谷 俊幸氏

「企業+企業=協業 (Frenmily Ship)」

●講演概要
 絶え間なく発展し続ける社会と経済の中、“競争”
 ではない“協業”で社内で作られた第5次産
 業を通し、国際市場を公約することになったオゼ
 ムの戦略を発表いたします。



株式会社 OZEM
 代表理事
 ジ・ウンソン氏

「デジタルコンバージェンスの時代に、コン
 テンツによるアジア企業の発展について」

●講演概要
 デジタルコンバージェンスの時代を迎え全世界
 のコンテンツの企画、制作、流通のパラダイムが
 変わっています。これに従い、アジア国家の間
 にもコンテンツと関連した資本、人力、技術などが
 統合されています。
 このような状況でブランドに適合したコンテン
 ツを企画し、ブランドが消費者と会えるプラット
 フォームを最新技術と合わせて消費者がブランド
 を直接体験し、理解してもらうことが本当に大事
 です。
 アジアに訴求されるブランドのため、価値ある
 コンテンツにお悩みでしたら Thank you very
 much の声に耳を傾けてみてください。



THANK YOU VERY
 MUCH
 CEO / プロデューサー
 オ・ジョンズ氏

「韓国で成功した広告戦略の秘密」

●講演概要
 韓国進出を希望する企業様の疑問を解消する
 ため、韓国の広告市場のフローと特性を分析し、
 「韓流」の中心地での韓国放送広告の内容をご紹
 介します。そして韓国での成功したオンライン企
 業とその広告戦略を発表します。



R2 Companies, Inc.
 CEO
 キム・リヒョン氏

マレーシア 13:30 - 15:30
イスラム市場のゲートウェイ

「2020年 マレーシアの展望と MadnM
 Arc のハラルビジネスについて」

●講演概要
 マレーシアは、一人当たりGDPが1万ドルを超え、
 2020年の先進国入りへ順調な成長を続けていま
 す。加えて、域内5.8億人の人口を抱える ASEAN
 市場、6,000億ドルといわれるハラル市場において、
 ハブとしての地位を確立しており、この重要な戦略
 拠点になります。弊社は、ハラルという切り口から、
 マレーシアと日本の架け橋となるべく、インバウン
 ド対応や同国への企業進出支援をメインに、両国
 におけるビジネスの多角化を図っております。



〈司会進行兼講演〉
 株式会社 ROI
 代表取締役
 惠島 良太郎氏

パネルディスカッション
**「投資ファンドを通じた我が国中小企業の
 アセアン・イスラム圏への海外展開支援」**

●講演概要
 2011年4月にマレーシアの政府系投資会社であ
 るPNBと日本のベンチャー投資会社であるイン
 スパイアにより投資ファンドが設立されました。この
 ファンドは、アジア市場、及び、マレーシアを入
 り口にしてイスラム圏へ展開しようとする我が国の中
 小企業を支援する、画期的な狙いを持っています。
 ファンドに参加する有力地方銀行のネットワークを
 活かし案件を発掘し、PNBのネットワークを活かし
 て現地での展開を強力に支援します。



〈パネリスト〉
 PNB アセット・マネジ
 メント・ジャパン株式会社
 代表取締役社長
 水島 正氏



〈パネリスト〉
 株式会社インスパイア
 代表取締役社長
 高槻 亮輔氏

カンボジア 13:30 - 15:30

カンボジア アジア経営者連合会設立記念セミナー

昨年5月に発足した「カンボジア アジア経営者連合会」から会長・副会長らを招き、製造業の工場進出が活発化する一方で、新興富裕層の台頭による「消費・投資の市場」として進展する今のカンボジアの魅力をご紹介します。

「低賃金工場の最貧国 “の先を行くカンボジアの今～” 国内消費・投資マーケット」としての魅力～

●講演概要

日本におけるカンボジアの印象と言えば、内戦や地雷の「悲劇の国」から、最近ようやく「チャイナ・プラス・ワン」の製造・輸出工場の一角、というイメージが定着し始めたばかり。しかし、国力が急速な成長している現地では今、新興富裕層の台頭による消費・投資の活性化、国内外からの金融・不動産投資加速など、国内消費・投資の市場が熱く盛り上がり始めています。

“製造業の工場進出先”から一歩先を行く「消費・投資の国内マーケット」としての今のカンボジアの魅力に迫ります。



カンボジア
アジア経営者連合会 会長
ソナトラグループ 代表
オクナ・ソン・ソクナ 氏



ソナトラ・グループ
代表取締役
永田 哲司 氏



(司会進行兼講演)
JC グループ
代表取締役社長
高 虎男 氏



株式会社デリズ
代表取締役
井土 朋厚 氏

台湾 13:30 - 15:30

訪日人数 No.1！ 台湾からのインバウンドと台湾進出

●講演概要

親日としても知られる台湾。更に昨今の円安や免税基準緩和、LCC就航等の追い風も吹き、訪日客数増加の勢いは留まりません。インバウンド関連業界や地方自治体等にとって絶好のチャンス到来であるものの、それ故に台湾人向けのプロモーションの過熱傾向も見受けられます。

台湾人向けにどのようなアピールをするべきか、また日本国内での台湾人旅行者客向けの環境整備はどのようなものがよいのか。実際にインバウンド向けの施策を重ねてきた実績をもつ講師陣が、台湾市場の基本や台湾からのインバウンド施策の在り方、国内環境の整備の実例から、さらに一歩進んだ台湾進出について語ります。



(司会)
桔想国際有限公司
運営総監
網本 友加 氏



株式会社ブルームス
代表取締役
沖野 真紀 氏



吉日媒体集團 (ジーリー・メディアグループ)
CEO
吉田 皓一 氏



株式会社エイチ・アイ・エス
海外営業本部長
波多野 英夫 氏



Y's consulting Group
CEO
吉本 康志 氏



株式会社ぐるなび
理事 プラント戦略
インバウンド副室長
杉山 尚美 氏

フィリピン 13:30 - 15:30

世界最大の人材供給国と 1 億人の消費市場

「世界最大の人材供給国と 1 億人の消費市場」

●講演概要

本格的な人口減少期に入った日本。人手不足は一時的な問題ではありません。特にサービス業など日本語でのコミュニケーションを伴う業務、日本語情報を扱う業務などでは、言葉の壁も大きく外国人登用による解決策も発展途上であり、課題も多いのが現状です。

本セッションでは、私が現在関与しているフィリピン看護婦・介護士の日本への派遣や、経理業務・人事業務などのフィリピンへのアウトソース事業の事例を通して、フィリピン人材の活用でこれらの解決策の糸口を探し出すきっかけを提供できればと思います。

また、1億人の消費市場を持ち、強い経済成長を続けるフィリピンに進出を考えておられる皆様方にとってもお役に立つ情報のひとつになればと思います。



篠崎公認会計士事務所
代表
篠崎 真吾 氏

「日本品質・フィリピン価格」セブ島で実施するITサービス事業について

●講演概要

ASEAN内で高い英語力を誇り、人口が1億人に迫る勢いのフィリピン。その第2の都市を有する「セブ島」に、日系ITサービス企業の先がけとして、サイバーテックは2006年にオフショア拠点を開設し、いまや現地で2番目の規模に成長しました。

オフショア開発は、昔は中国・昨今はベトナムが主流であり、フィリピンはかなり珍しい部類に入ります。

さらに「セブ島」といえば、ビジネスとはかけ離れた、「青い海が広がるリゾートエリア」「ダイビングなどのマリンスポーツ」というイメージをお持ちの方が大半だと思います。

サイバーテックは、そのセブ島を拠点に、開発・ITサービス・英語関連サービスを国内企業向けに提供しており、オフショアながら「コミュニケーション・クオリティ」ともに「100%日本品質」を実現。お取引先企業様がどんどん拡大しています。

そのようなサイバーテックの現地拠点について、なぜフィリピン？なぜセブ？そこで何をしているのか？などについて、最新情報と共にお話させていただきます。



株式会社サイバーテック
代表取締役社長
橋元 賢次 氏

香港 16:00 - 18:00 逐次通訳

香港を支える中小企業協会

「香港経済を支える中小企業と日本企業への期待」

●講演概要

香港は、法の支配、公平な競争環境、金融ネットワーク、優れた交通・通信インフラ、そして教育水準が高く、柔軟性の高い労働市場で知られ、ビジネスのしやすい環境が整った国際都市です。税制は簡素で、税率も低く抑えられています。また、貿易や投資の面で、中国本土へのゲートウェイとして優位性を持ちます。

本セッションでは、香港の経済活動の屋台骨を支える中小企業のトップが、アジア随一のビジネスハブとしての香港の魅力と、中国およびアジアの他の地域にあふれるチャンスをつかもうとする日本企業への期待をご紹介します。



The Hong Kong General Chamber of Small & Medium Business
JP - President
Peter Lam Kwok Leung 氏



The Hong Kong General Chamber of Small & Medium Business
Life Honorable President and Executive Consultant
Eric Ng Ka Wing 氏

「香港のフードビジネス分野での起業：傾向と対策」

●講演概要

香港は、その政治的、地理的立ち位置ゆえに、まさに文化輸入大国です。そしてその香港での日本文化の浸透度は、世界を見渡しても最高位にあると言えます。まさに日本の48番目の都道府県。寿司のみならず多くの日本の食文化が受け入れられています。

加えて香港はアジア有数の国際観光スポットであり、世界有数の金融センターです。それは、贅沢で多様な食欲がそこにある!ということを意味しています。

フードビジネス業界にとって恵まれた環境にある香港なので、日本の多くの飲食経営者に是非挑戦してもらいたいのですが、注意点もたくさんあります。そんなもろもろの話をシェアさせていただきたいと思います。



Sarah Holdings Limited
ディレクター
Captain Gatsby Hong Kong Limited
ディレクター
梶原 正行 氏

シンガポール 16:00 - 18:00

建国50周年!

シンガポールから見るアジアビジネスのさらなる未来

「建国50周年! シンガポールから見るアジアビジネスのさらなる未来」

●講演概要

アジアのハブとしてその機能がクローズアップされてきたシンガポール。今年で建国50周年を迎え、その重要性がますます高まっています。

AEC(アセアン経済共同体)の発足によって、アセアン各国それぞれが持つ規制は緩和され、「ヒト、モノ、お金」の行き来が自由になる6億人を越える市場が生まれます。

これにより、シンガポールで会社を設立し、シンガポール籍の企業となることで、日本から各国への直接進出する以上にさまざまな恩恵を受けることができます。

本セッションでは、アジア各国に会社を設立する際の資本政策、法制面でのトラブル、利益の還元(配当、再投資)、知的財産権保護などの事例をもとに、シンガポールに会社を設立することの重要性を具体的にご紹介します。



シンガポール国際企業庁
東京事務所 所長
ゴ・ウイミン 氏



〈司会進行兼講演〉
クラウンライングループ
社主 / 代表取締役会長
森 幹雄 氏

ベトナム 16:00 - 18:00

日越コラボ新時代~今こそベトナムへ~

「日越ビジネス、現場の声から見た課題と可能性」

●講演概要

弊社が日本企業のベトナム進出の支援をしている中の経験、あるいは関係者との悩み相談等を通じて課題になっていること、あるいはこういう分野なら可能性が十分あるということについて触れたいと思います。



COPRONA 株式会社
代表取締役社長
ダオ・ユイ・アン 氏

「ベトナム IT 業界 2014 全体像」

●講演概要

ベトナムの2014年のIT業界業績、IT人材の状況、日本 - ベトナムの協業と、ビッグITプロジェクトをご紹介します。



Luvina Software JSC
代表取締役社長
レ・クアン・ルオン 氏

パネルディスカッション

「マニュアルのないベトナム進出 ~進出企業の裏側に迫る~」

●講演概要

ベトナム進出で必ずすべての企業が突き当たる問題を、個々に検証し対策を確認し役立てて頂く、「攻めの」セッション。

「進出時の注意」「不動産契約の問題点」「採用のポイント」「優秀な人材を維持するには」「税務・法務での落とし穴」「許認可で知っておきたいこと」など、これを聞けば第一歩を踏み出せる、ベトナム進出のすべて。

ベトナムに進出している日系企業として、進出時、進出後の注意点をベトナムで経営している各分野のプロフェッショナルがお話します。



〈ナビゲーター〉
エン・ジャパン株式会社
代表取締役会長
越智 通勝 氏



〈パネリスト〉
株式会社
エスネットワークス
アジア戦略室 室長
香取 賢一 氏



〈パネリスト〉
M&A Vietnam Investment
Consulting Co. Ltd.
Founder
石川 直樹 氏



〈パネリスト〉
株式会社エヌアセット
代表取締役社長
宮川 恒雄 氏

インドネシア 16:00 - 18:00

変わりつつあるインドネシア進出形態

「変わりつつあるインドネシアへの進出形態」

●講演概要

昨年10月、新たにジョコウィ大統領が就任したインドネシア。過去10年続いたスシロ・バンバン・ユドヨノ政権が就任して以来10年ぶり新政権の発足になりますが、インドネシアへの進出形態はどのように変化するのでしょうか？ また、日本企業への影響は？ 最近のインドネシアにおけるビジネス環境の動向と、これから進出するにあたり気を付けるべき点など、分かりやすく解説いたします。



株式会社インドネシア総合研究所代表取締役社長アルベルトス プラセティオヘル スクロホ 氏



〈司会進行兼講演〉Hopewill Group Japan株式会社代表取締役副社長 富田 祥彦 氏

ミャンマー 16:00 - 18:00

総選挙を前に 逐次通訳 変わり行くミャンマーの未来



〈総司会進行〉キャストグループ代表 / 弁護士・税理士 村尾 龍雄 氏

「総選挙を前に変わり行くミャンマーの未来について」

●講演概要

軍事政権から民主化に本格的に変わる2015年総選挙に世界中が注目しているミャンマー。IT業界でミャンマーの代表的なAlpha Info tech Co.,Ltd Mandalay Myanmarの社長で、ミャンマーコンピュータ連盟の代表、アジア経営者連合会ミャンマー支局長イエ社長と購読者250万人、ミャンマー最大の人気週刊誌、セブンデイズニュースジャーナルのタウンー社長の事業内容とミャンマーの最新情報を織り交ぜてお話しします。

パネルディスカッション 「変わりゆくミャンマーのビジネス環境」

●講演概要

総選挙、さらに証券取引所の登場によってミャンマーのビジネス環境が大きく変化していきます。本セッションでは、前半で2000年からミャンマーでルビーの採掘から加工・販売事業を開始し、大成功しているモリスの森社長が、過去5年間のミャンマーの変化についてお話しします。また後半では、2015年10月証券取引所の立ち上げに総力を注ぐ大和総研のキーパーソン、アジア事業開発本部杉下氏に、現状の進捗や課題についてお話しいただきます。さらに、ミャンマー人経営者のイエ氏、タウンー氏が加わり、総選挙後に変わり行くミャンマーのビジネスについて議論を進めていきます。



Alpha Info tech Co., Ltd Mandalay Myanmar CEO イエ ミャットウー 氏



Information Matrix Co.,Ltd CEO Myanmar Young Entrepreneurs Association (MYEA) Vice-President タウンー スニヤイン 氏



〈パネリスト〉株式会社モリス代表取締役 森 孝仁 氏



〈パネリスト〉株式会社大和総研アジア事業開発本部 部長 杉下 亮太 氏

大和証券

Daiwa Securities

13:30 - 18:15

【同時開催】

ASEAN 女性起業家シンポジウム

日英同時通訳

主催：日本アセアンセンター

会場：ザ・プリンス パークタワー東京

日本アセアンセンターは、「ASEAN-日本 起業家交流事業」事業の一環として、シンポジウム「ASEAN女性起業家が見つけたビジネスチャンス」を開催します。

成長するアセアン10ヶ国から、現地で活躍する女性起業家を招き、日本の女性起業家との意見交換会(シンポジウム)を行います。また、10ヶ国それぞれの起業家が自社の事業についてプレゼンテーションを行い、日本企業とのビジネス交流を行います。



【カンボジア】エメラルド・ロータス社オーナー ニワナ・チェン 氏



【マレーシア】デウイナ・ホールディングス社グループ MD ヌール・ファティン・イブラヒム 氏



【ミャンマー】ミャンマー・コンピュータ社CEO チョウ・キン・キン 氏



【タイ】UD オートガラス社社長 スモアン・チャカタキン 氏



【インドネシア】バス・ハンディクラフト社オーナー プスワティ・アナカタン・プトリ 氏



【シンガポール】オーフリー・チョコレート社社長 リン・ツェンイー・リー 氏



【フィリピン】ピラ・マルガリータ社副社長ほか マリーアン・マテラ・モンテイヤー 氏



【ブルネイ】ベンタグラム・デザイン社ほか社長 シティ・カプラウィ・ザレハ 氏



【ベトナム】ゼンノーバ社創業者・会長 ティ・ピチ・グウィン・ハン 氏



【ラオス】フォネケオ・ウィタヤ私立学校校長 ダラパン・フォネケオ 氏



【日本】株式会社メンテックワールド代表取締役 広島アセアン協会 副会長 小松 節子 氏

後援・協賛

〈後援〉

経済産業省
外務省
JETRO(日本貿易振興機構)
中小企業基盤整備機構
日本アセアンセンター
ERIA(東アジア・アセアン経済研究センター)

駐日インドネシア共和国大使館
駐日大韓民国大使館
駐日マレーシア大使館
駐日ミャンマー連邦共和国大使館
駐日フィリピン共和国大使館
駐日シンガポール共和国大使館
駐日ベトナム社会主義共和国大使館

駐日ブルネイ・ダルサラーム国大使館
駐日カンボジア王国大使館
駐日中華人民共和国大使館

(公社)日本ニュービジネス協議会連合会
(一社)日本中華總商會

〈協賛企業〉



〈協力企業〉



〈特別協力〉

(一社) 経営革新協会 (一社) 日本国際化推進協会 (特非) アイセック・ジャパン
(一社) 日本元気丸 (一社) エメラルド倶楽部 (特非) 日本ビジネス協会
(一社) 東京台湾商工会議所

〈企画協力〉

日本小売業協会、株式会社ウェブスマイル、スターマーク株式会社
アウンコンサルティング株式会社「The Ozeanz (オーシャンズ)」

〈出展者一覧〉

株式会社DYM
株式会社MS-Japan
vKirirom
VTCマニュファクチャリング・ホールディングス株式会社
株式会社アイケイ
アウンコンサルティング株式会社
日本アセアンセンター
インターライフホールディングス株式会社

株式会社エイチ・アイ・エス
株式会社オービックビジネスコンサルタント
香川証券株式会社/株式会社アイビス・
キャピタル・パートナーズ
株式会社クリーク・アンド・リバー社
新栄不動産ビジネス株式会社
スターマーク株式会社
株式会社タカショー

株式会社ティーケーピー
日経トップリーダー
株式会社ニトリホールディングス
株式会社日本M&Aセンター
ネイチャー国際資産税事務所
ビーアークホールディングス株式会社
株式会社ベネフィット・ワン
株式会社レガミジャパン

(2月末日現在)

実行委員長(アジア経営者連合会 広報委員会委員長) ご挨拶



一般社団法人 アジア経営者連合会
広報委員会 委員長
株式会社クリーク・アンド・リバー社
代表取締役社長

井川幸広

アジア経営者ビジネスサミット2015にご参加いただきまして誠にありがとうございます。

2013年の第1回開催から1年半が経ちました。

この間、アジア各国の経済はますます成長し、日本の経済成長はアジアの成長なくしてありえないと実感する毎日です。

澤田理事長、似鳥副理事長をはじめとする理事の方々、多くの会員企業、実行委員、事務局の皆様のご協力により、第2回目の開催を迎えることが出来ました。

アセアン経済共同体が発足する2015年。今回も多くのアジアビジネスのキーマンが参加します。

今日1日、皆様がアジアの最新ビジネス情報や新たな人脈、ビジネスチャンスを掴み、有意義な一日を過ごしていただけるものと確信しております。

本イベントが、日本及びアジアの経営者がともに語り、発展する未来の一助となれば幸いです。

Special Thanks

実行委員



株式会社サビエント
代表取締役社長
湯川 智子 氏



株式会社レイ
取締役会長
分部 日出男 氏



株式会社ケイ・エム・シー
代表取締役
水上 孝一 氏



株式会社国連社
代表取締役会長兼社長
青山 秀生 氏



スターマーク株式会社
代表取締役
林 正勝 氏

運営事務局

一般社団法人アジア経営者連合会
天野 俊彦
馬淵 龍馬
康原 清子
白雪
キンキントウエ

株式会社ウェブスマイル
西出 実華
浅見 裕靖
堤 真吾
楠田 香織
鈴木 れいら